

『大学的多摩ガイド』刊行イベント

「じゃない方」の逆襲

——多摩・相模・ちばらきの面白がり方

日時：7月27日（日）14:00～15:30

（開場 13:40）

場所：紀伊國屋書店新宿本店3階

アカデミック・ラウンジ

参加費：無料



東京だけど、
東京じゃない

郊外から見える
首都圏のリアル

後援 相模女子大学日本学国際研究所

東京だけど、「東京」じゃない……。東京 23 区外、東京都下などといわれ、東京なのに「東京」扱いしてもらえないことも多々ある、多摩地域。そんな「じゃない方の東京」の面白がり方を、来場者と一緒に探っていきます。多摩に住み、多摩で教える研究者に加え、「じゃない方の神奈川」こと、相模エリア、そして「じゃない方の千葉・茨城」こと、ちばらきエリアの研究者が一堂に会し、「じゃない方」エリアの魅力を語ります。来場者を交えたミニ・ワークショップも実施予定です。

「じゃない方」の逆襲が、いま始まります！



松田美佐

■中央大学文学部教授。専門はコミュニケーション論、メディア論。著書に『うわさとは何か』（中公新書）、共編著に『ケータイの 2000 年代』（東大出版会）など。

■多摩といえば：「右に見える競馬場
左はビール工場 この道は まるで滑走路 夜空に続く♪」



西田善行

■流通経済大学共創社会学部准教授。専門はメディア文化論、メディア社会学。共編著に『大学的ちばらきガイド』（昭和堂）、『国道 16 号線スタディーズ』（青弓社）など。

■多摩といえば：都心から多摩川を過ぎると気温が一度下がる（？）



塚田修一

■相模女子大学学芸学部准教授。専門は都市研究、メディア文化論。共編著に『国道 16 号線スタディーズ』（青弓社）、『ガールズ・アーバン・スタディーズ』など。

■多摩といえば：塾・予備校の密集（大学院生時代から長らく講師アルバイトをしていました）